

## 令和2年度 日本史A・日本史B (50分)

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりである。

出題科目	ページ	選 択 方 法
日本史A	1～16	左の2科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
日本史B	17～40	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 4 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。

## ・①氏名欄

氏名を記入すること。

## ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄

受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。

## ・⑤解答科目欄

解答する科目名を○で囲み、さらにその下のマーク欄にマークすること。

- 5 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 6 解答科目が正しくマークされていない場合は採点できないので、必ず正しくマークすること。
- 7 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、解答番号が 10 である問いに対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄			
10	①	②	③	④

- 8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

## 日本史 A

(解答番号  ~ )**1** 次のⅠ・Ⅱの文章を読み、後にある問1～問8に答えよ。

## Ⅰ

幕末の日本には、欧米から多くの外国人がやってきた。その中の一人で、幕末から明治時代にかけて、通訳として活躍したイギリス人アーネスト・サトウは、自著の中で、幕府が滅亡して明治新政府が成立する過程を細かく記述している。特にサトウが注目したのは、外交問題に関わる幕府の態度である。アメリカが日米和親条約に基づいて  を領事として下田に着任させることを求めたのに対し、サトウは、「將軍は自己の立場を強固にするためついに  に対して条約の裁可を要請することに決めた。織田信長も豊臣秀吉も徳川家康も、自分の行動に  の承認が必要だとは考えなかった」と指摘している。將軍によるこの新しいやり方にそって、その後アメリカとの通商条約締結についても幕府は  と  との間に立って交渉を進めることになり、<sup>(b)</sup>1858年にアメリカなど <sup>(c)</sup>5カ国と次々に条約が締結されることとなった。

問1   に当てはまる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—ハリス                      B—大寺社  
 ② A—ハリス                      B—朝廷  
 ③ A—プチャーチン              B—大寺社  
 ④ A—プチャーチン              B—朝廷

問2 下線部分明治時代にかけて、通訳として活躍したイギリス人アーネスト・サトウと同様に、明治時代に日本に滞在した外国人について述べたものとして誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① フェノロサは、日本美術を評価し、東京美術学校の設立に尽力した。  
 ② ロエスレルは、大日本帝国憲法の起草について助言した。  
 ③ コンドルは、社交の場となった鹿鳴館を設計した。  
 ④ シャウプは、日本の税制改革の方針について勧告した。



Ⅱ

1880年代以降、日本では自由民権運動をへて議会在開設され、対外的には日清戦争も経験し列強としての地位を確立しつつあった。<sup>(d)</sup>サトウは1900年から1906年の間、駐清公使として北京に滞在している。折しも清国では列強各国や日本に対する抵抗運動が増していた時期であり、サトウは列強の連合軍と清国との戦争の事後処理にも携わった。さらに日露戦争を見届けることにもなり、幕末以降の日本の動向を間近で見てきたサトウは、日本の政治の近代化と陸海軍の発展を目の当たりにすることになった。<sup>(f)</sup>

またサトウは、1907年にオランダのハーグで開かれた第2回万国平和会議に英国代表次席公使として参加している。欧米各国と肩を並べて「平和」を議論する日本を、サトウはどのような思いで見たのだろうか。<sup>(g)</sup>

問5 下線部分<sup>(d)</sup>自由民権運動をへて議会在開設されるまでの政治について述べた次のア～ウを年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ア 福島県令三島通庸による道路工事の強制に対し、自由党员らが反対運動を展開した。
- イ 政府は<sup>ざんぼうりつ</sup>讒謗律や新聞紙条例を制定し、言論で政府を攻撃する民権派を弾圧した。
- ウ 地租の軽減、言論・集会の自由、外交失策の挽回を掲げて民権派が政府を追及した。

- ① ア→イ→ウ      ② ア→ウ→イ      ③ イ→ア→ウ      ④ イ→ウ→ア

問6 下線部分<sup>(e)</sup>列強の連合軍と清国との戦争とは何を指しているか。その戦争の名称と、終戦後に結ばれたとり決めの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- |              |         |
|--------------|---------|
| 戦争の名称        | ア アヘン戦争 |
|              | イ 北清事変  |
| 終戦後に結ばれたとり決め | ウ 南京条約  |
|              | エ 北京議定書 |

- ① アーウ      ② アーエ      ③ イーウ      ④ イーエ

問 7 下線部分<sup>(f)</sup>日本の政治の近代化と陸海軍の関係について述べた次の文の   に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

第2次山県有朋内閣は、 の影響が官僚や軍部に及ぶのを防ぐため、文官任用令を改正するとともに、陸軍大臣・海軍大臣の就任資格を  。

- ① E—政 党                      F—現役の大將・中將に限定した
- ② E—政 党                      F—現役以外の軍人に拡大した
- ③ E—メディア                    F—現役の大將・中將に限定した
- ④ E—メディア                    F—現役以外の軍人に拡大した

問 8 下線部分<sup>(g)</sup>第2回万国平和会議において、大韓帝国は会議に参加できなかった。この状況を生み出した協定について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 日朝修好条規で、日本の領事裁判権が認められた。
- ② 第2次日韓協約で、韓国の外交権を日本が掌握した。
- ③ 韓国併合条約で、朝鮮総督府が置かれた。
- ④ 日韓基本条約で、日本は韓国を朝鮮にある唯一の合法的政府であると認めた。

2 次の写真1・2に関する説明文を読み、後にある問1～問4に答えよ。

写真1

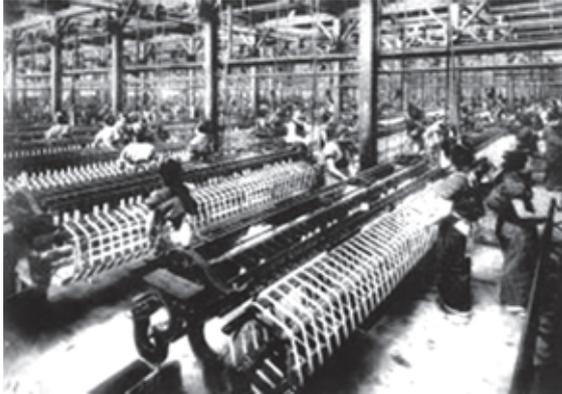


写真2



説明文

写真1は綿糸の大量生産をめざした大阪府の紡績工場の内部を、写真2は「外貨獲得の優等生」と呼ばれた生糸の主要な生産地である  県の製糸工場内部を撮影したものである。写真1と写真2を比較すると、当時の紡績業、製糸業では、ともに  という共通点があったことがわかる。一方、製糸工場に比べて紡績工場ではおもに  に頼る部分が多いことから、日本の産業革命の主役は紡績業であったことがわかる。

工業の発達により労働者が増加すると、労働者の待遇を改善しようとする動きがみられるようになった。19世紀末に成立した第2次山県有朋内閣は  を定めて、こうした動きを制限しようとした。

問1   に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—沖 縄      B—労働者には安全帽やマスクが支給されていた
- ② A—沖 縄      B—女性の労働力に支えられていた
- ③ A—長 野      B—労働者には安全帽やマスクが支給されていた
- ④ A—長 野      B—女性の労働力に支えられていた

問2   に当てはまる語の組合せとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① C—機 械      D—工場法
- ② C—機 械      D—治安警察法
- ③ C—手作業      D—工場法
- ④ C—手作業      D—治安警察法



3 次の文を読み、後にある問1～問4に答えよ。

第一次世界大戦に参戦した日本は、山東半島の青島<sup>(a)</sup>や南洋諸島を占領した。また、二十一条の要求を示し、**A** など中国権益の拡大をめざしたが、これは中国だけではなく欧米諸国の反発をかった。

第一次世界大戦後、1920年代の日本<sup>(b)</sup>は、諸外国との対立を避け、協調外交を展開したが、国内にはこれに反発する声もあった。1926年に**B**のひきいる中国国民党が北伐<sup>(c)</sup>を開始すると、日中の対立は深まっていった。

問1 **A** **B** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **13**。

- ① A—旅順・大連の租借権を延長する      B—蒋介石
- ② A—旅順・大連の租借権を延長する      B—袁世凱
- ③ A—満州国を承認する                      B—蒋介石
- ④ A—満州国を承認する                      B—袁世凱

問2 下線部分山東半島の青島<sup>(a)</sup>の場所と、日本が占領する直前まで山東半島に権益を保持していた国の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **14**。

場 所



国

- ウ イギリス
- エ ドイツ

- ① アーウ                      ② アーエ                      ③ イーウ                      ④ イーエ

問 3 下線部分<sup>(b)</sup>1920年代の日本について述べた文の正誤の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ア アジア市場への綿製品の輸出拡大を原因の一つとする、好況が続いた。

イ アメリカやイギリスと軍艦の保有比率を定める条約を調印し、軍縮を行った。

① アー正 イー正

② アー正 イー誤

③ アー誤 イー正

④ アー誤 イー誤

問 4 下線部分<sup>(c)</sup>北伐開始後のできごとについて述べた次のア～ウを年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ア 日本政府は、3週間のモラトリアムを実施した。

イ 北伐不介入方針をとった内閣が、金融恐慌により総辞職した。

ウ 北伐軍(国民革命軍)に敗北した張作霖を、関東軍が殺害した。

① ア→イ→ウ

② イ→ア→ウ

③ ウ→ア→イ

④ ウ→イ→ア

4 次の年表は、鳩山一郎についてまとめたものである。これを読み、後にある問1～問8に答えよ。

年 表

	鳩山一郎についてのできごと	これまでの学習で学んだこと
1883年	東京に生まれる。	
1931年	犬養内閣の文部大臣に就任する。	
1933年	<u>滝川事件</u> に <u>関与</u> する。 (a)	
1934年	文部大臣を辞任する。	
1936年		二・二六事件がおきる。
1941年		太平洋戦争が始まる。
1942年	<u>翼賛選挙</u> に非推薦で当選する。 (b)	
1943年	内閣を批判し、政界から離れる。	
1945年	終戦後、日本自由党総裁に就任する。	ポツダム宣言を受諾する。
〃		
1946年	公職追放となる。	
1950年		朝鮮戦争が始まる。
1952年	政界に復帰する。	
1954年	内閣総理大臣に就任する。	
1955年	<u>自由民主党</u> 総裁に就任する。 (d)	保守合同が行われる。
1956年	<u>日ソ共同宣言</u> に調印する。 (e)	
〃	内閣総理大臣を辞任する。	
1959年	没する。	

問 1 年表中 **X** の時期におけるできごとについて、次の新聞記事の見出し A・B (表記については一部書き改めてある) について説明した文の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **17**。

A

**未曾有の帝都大不穩事件**  
 狙撃されて重傷の  
 犬養総理大臣ついに逝去  
 (略)

B

**総会、勧告書を採択し  
 わが代表堂々退場す**  
 四十二対一票、棄権一  
 (略)

- ア 見出しAのできごとをきっかけに、軍部大臣現役武官制が復活した。  
 イ 見出しAのできごとをきっかけに、政党内閣は崩壊し、太平洋戦争後まで復活しなかった。  
 ウ 見出しBのできごとの後に、日本は国際連盟からの脱退を通告した。  
 エ 見出しBのできごとの後に、満州事変が始まった。

- ① アーウ      ② アーエ      ③ イーウ      ④ イーエ

問 2 下線部分<sup>(a)</sup>滝川事件について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **18**。

- ① 天皇機関説が反国体の学説であると攻撃され、その説をとらえた学者が貴族院議員を辞職した。  
 ② 自由主義的な刑法学説をとらえた京大法学部教授が休職処分となった。  
 ③ 明治天皇暗殺計画容疑で社会主義者たちが死刑になった。  
 ④ 第1次大隈重信内閣の文部大臣が金権政治を批判した発言が、不敬とされた。

問 3 次の表は年表中 **Y** の時期における日本の財政について示したものである。この表から読み取れることと、この時期の日本の経済について説明した文の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **19**。

表

単位：億円

	1931年	1932年	1933年	1934年	1935年	1936年
一般会計歳出	14.77	19.50	22.55	21.63	22.06	22.82
うち軍事費	4.55	6.86	8.73	9.42	10.33	10.78
時局匡救事業費		2.64	3.66	2.35		
国債発行額	1.91	7.72	8.40	8.30	7.61	6.85

表から読み取れること

- ア 表中の期間を通して、軍事費が増加し続けている。
- イ 表中の期間を通して、一般会計歳出、国債発行額がともに減少し続けている。

日本の経済

- ウ 緊縮的な財政政策を行った結果、世界的な不況の中で引き続き停滞した。
- エ 積極的な財政政策を行った結果、世界的な不況から脱出することができた。

- ① アーウ                      ② アーエ                      ③ イーウ                      ④ イーエ

問 4 下線部分<sup>(b)</sup>翼賛選挙を実施した内閣総理大臣と、選挙の結果についての説明の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

内閣総理大臣

ア 松方正義      イ 東条英機

選挙の結果

ウ 政府の支援を受けた推薦候補が、絶対多数の議席を獲得した。

エ 激しい選挙干渉が行われたが、民党が多数の議席を獲得した。

① アーウ      ② アーエ      ③ イーウ      ④ イーエ

問 5 下線部分<sup>(c)</sup>総選挙に関連して、日本における衆議院議員総選挙の結果について述べた次のア～ウを年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ア 無産政党勢力が8人当選したことを受けて、政府は共産党員の検挙や治安維持法の改正を行った。

イ 39人の女性議員が誕生し、日本自由党が第一党となった。

ウ 収賄容疑で元首相が逮捕された後、自由民主党は大敗し、衆議院の過半数を割り込んだ。

① ア→イ→ウ      ② ア→ウ→イ      ③ イ→ア→ウ      ④ イ→ウ→ア

問 6 年表中  の時期におけるできごとについて述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

① 日米相互協力および安全保障条約(日米新安全保障条約)が結ばれた。

② 金融緊急措置令が出された。

③ 極東国際軍事裁判(東京裁判)が始まった。

④ 財閥解体が行われた。

問 7 下線部分<sup>(d)</sup>自由民主党が結成された後の日本政府の政策について述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

① 国際平和維持活動(PKO)協力法が制定された。

② 電電公社(現 NTT)・専売公社(現 JT)・国鉄(現 JR)の民営化が実現した。

③ 冷戦終結後の日米安保体制について共同宣言を発表した。

④ 傾斜生産方式により鉄鋼、石炭に資金、資材が重点的に投入された。

問 8 下線部分<sup>(e)</sup>日ソ共同宣言に関連して、次の資料から読み取ることができる鳩山一郎の考えとして適切でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 24。

資 料

私が日ソ国交正常化の必要性を強く主張する第一の理由は、平和に対するあくことない追求であります。…(中略)…

第二の理由は、日本の国際的地位の向上と、自主独立の完成であります。…(中略)…国連加盟を実現して国際社会における日本の地位と発言権を強固にし、独立国家としていずれの国に対しても対等の立場を保持するためにも、この際まず日ソの復交(注1)が必要であると考えます。…(中略)…戦後十幾年かを経て、今なお異境(注2)に抑留されている数多くの人達とその家族の心情を察する時、断腸の思いであります。これがソ連との復交に私の心をゆり動かした第三の理由であります。…(中略)…

もちろん、わが国固有の領土に対しては、その主張を断じて譲るものではありません。私たち政治の責任者にとって、領土に対する愛着は、国民の生命と同等、何物にも代え難いものであります。

(鳩山一郎『鳩山一郎回顧録』)

(注1) 国交を回復すること。

(注2) 異なる国。この場合はシベリアを指す。

- ① 日ソの関係を正常に回復させることが、平和を追求する上で大きな役割を果たす。
- ② 国連加盟を実現するために、これに反対しているソ連との復交が必要である。
- ③ ソ連にまだ抑留されている人たちの一刻も早い帰還を実現させなければならない。
- ④ 国後島や択捉島などの北方領土の返還については、ソ連に主張しない。



5 近現代のわが国における税に関する次の資料・表を読み、後にある問1～問4に答えよ。

資料 19世紀半ばにアメリカ合衆国とのあいだで結ばれた条約(抜粋、意識してある)

第三条 日本人とアメリカ人が、物品を売買することはまったく問題なく、決済方法などについて日本の役人は干渉しない。

第四条 日本で輸出入する物品はすべて、別冊の通り日本の役所に関税を納める。

(備考) 第四条の「別冊」に記載された関税の税率

	品目	税率
輸入	金銀, 衣服, 家財, 書籍など	(なし)
	造船や船の修復に必要な物品, 鯨漁具, 食物, 錫, 生絹(注1)	5分
	酒類	3割5分
	その他	2割
輸出	金銀, 棹銅(注2)	5分

(注1) 生糸, または生糸で織った絹織物。 (注2) 銅の一種。

表 資料の条約が結ばれた後の、わが国の税に関するできごと(年代の古い順に並べてある)

地租改正条例が定められ、**A** にもとづく地租が **B** で納められるようになった。

↑ **X**

第一次世界大戦の好景気を背景に、戦時利得税(注3)が導入された。

↑

「国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ。」と日本国憲法に規定された。

↑ **Y**

竹下登内閣のもとで、税率が3%の **C** 税である消費税が導入された。

(注3) 一定の基準を超過した所得に対し、法人は20%、個人は15%が課税されたが、終戦を迎えると廃止された。

問 1    に当てはまる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—地 価      B—貨 幣      C—直 接  
 ② A—地 価      B—貨 幣      C—間 接  
 ③ A—収 穫 高      B—米              C—直 接  
 ④ A—収 穫 高      B—米              C—間 接

問 2 資料の内容に関連して述べた文の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ア 「別冊」によると、日本が輸入した「生絹」には、5%の関税が課された。  
 イ 「別冊」によると、日本が輸出した「金銀」には、関税が課されなかった。  
 ウ 日本は、表中  の時期に、相手国との協議を経ないで関税の税率を決めることができるようになった。  
 エ 日本は、表中  の時期に、日本国内で法を犯した外国人を領事が裁くことを、初めて相手国に認めた。

- ① アーウ              ② アーエ              ③ イーウ              ④ イーエ

問 3 表中  の時期の日本の経済について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 清との戦争で獲得した賠償金をもとにして金本位制が採用され、民間産業が発展した。  
 ② 相模湾を震源とする大地震で多くの企業が倒産し、決済できなくなった手形が続出した。  
 ③ 国民総生産(GNP)が飛躍的に伸び、資本主義国の中で第2位の経済大国になった。  
 ④ 経済の不振が進む中で、「構造改革」のスローガンのもとで郵政事業が民営化された。

問 4 表で示された時期のできごとについて述べた次のア～ウを年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ア 自家用車が普及し高速道路網が整備される中で、自動車取得税が導入された。  
 イ 中華民国との開戦にともない政府の財源不足を補うため、映画の入場料に税が課された。  
 ウ 衆議院議員の選挙権が、直接国税(地租や所得税)15円以上の納入者に与えられた。

- ① イ→ア→ウ              ② イ→ウ→ア              ③ ウ→ア→イ              ④ ウ→イ→ア

(これで日本史Aの問題は終わりです。)

日 本 史 B

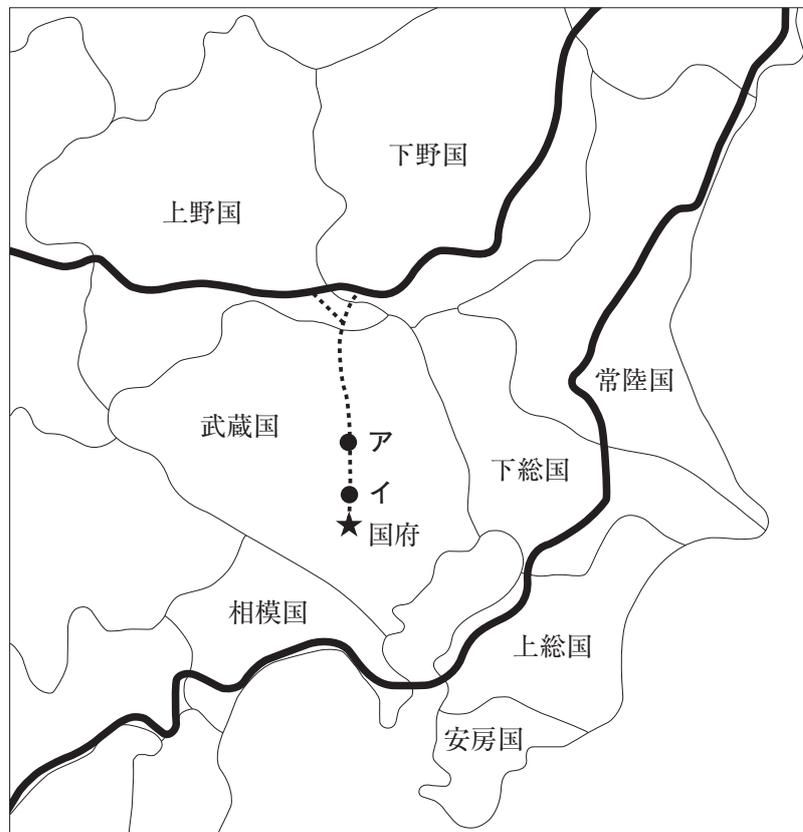
( 解答番号  ~  )

**1** 関東地方の歴史について花子さんが作成した次のレポートを読み、後にある問1～問4に答えよ。

レポート

- (1) 東京都内の遺跡のうち、大森貝塚と向ヶ丘貝塚(弥生町遺跡)が有名です。この二つの遺跡の共通点は、  遺跡である、ということです。
- (2) 下の地図は、大宝律令が完成した頃の関東地方で、地図中の太線は  を示しています。これらの道路を設けたのは当時の政府ですが、この地図からわかるように、武蔵国はそのうちの二つに挟まれた位置にありました。また、地図中のアとイからそれぞれ発見された巨大な道路の遺構はつながっていたと推定されており、地図中の点線はそのルートを示しています。つまり、これらの遺構は、武蔵国の国府と  を結ぶ道だったと考えられています。

地 図



(注) 太線・点線は推定。

- (3) 東京の神田神社には、10世紀前半に関東で反乱をおこした **D** が供養されています。この反乱の際には、**E** の僧侶が、不動明王像を携えて関東に下り、加持祈禱によって反乱を治めようとしてしました。そのため、その不動明王像が祀られている成田山新勝寺には、神田神社の氏子は参詣してはいけないという言い伝えがあります。
- (4) 江戸氏という一族が平安時代末期に武蔵国の一部を支配していました。したがって、「江戸」という地名がこの頃までには用いられていたと考えられます。平氏の支流であったとされる江戸氏の先祖は、代々武蔵国を中心に東国に勢力をもっていたようです。

問 1 **A** に当てはまる語句として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は **1**。

- ① 関東地方がヤマト政権の影響を受けていたことを示す  
 ② 日本列島に旧石器時代があったことを証明する  
 ③ 東日本まで稲作が伝来していたことを示す  
 ④ 出土した土器から当時の文化をうかがい知ることができる

問 2 **B** **C** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **2**。

- ① B—各国の国府を結ぶ駅路 C—東山道 ② B—各国の国府を結ぶ駅路 C—東海道  
 ③ B—参勤交代のための五街道 C—東山道 ④ B—参勤交代のための五街道 C—東海道

問 3 **D** **E** に当てはまる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **3**。

- ① D—藤原純友 E—真言宗 ② D—藤原純友 E—曹洞宗  
 ③ D—平将門 E—真言宗 ④ D—平将門 E—曹洞宗

問 4 下線部分平氏について述べた次のア～ウを年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **4**。

- ア 平清盛が太政大臣に就任した。  
 イ 平忠常が反乱をおこしたが、摂関家に奉仕する源頼信によって鎮圧された。  
 ウ 平正盛が、源義親の反乱を鎮圧するなど、白河上皇の信任を得て活躍した。

- ① イ→ア→ウ ② イ→ウ→ア ③ ウ→ア→イ ④ ウ→イ→ア

2 源頼朝に関する年表と、鎌倉幕府や室町幕府が成立した年代について議論した生徒の会話文

I・IIを読み、後にある問1～問4に答えよ。

年 表

- 1180年 伊豆に流されていた源頼朝が挙兵する。鎌倉を拠点とし、侍所を設置する。
- 1183年 朝廷から、官位を伊豆に流される前のものに戻され、東国支配権を認められる。
- 1184年 公文所・問注所を設置する。
- 1185年 壇の浦の戦いで平氏を滅ぼす。朝廷から、守護・地頭の設置を許可される。
- 1189年 東北地方の奥州藤原氏を滅ぼす。
- 1190年 朝廷から右近衛大将に任命される。
- 1192年 朝廷から征夷大將軍に任命される。

会話文 I

- Xさん：鎌倉幕府の成立年について、私は1180年だと思います。源頼朝が鎌倉に拠点を置いて、 機関を作ったからです。
- Yさん：私は1190年だと思います。前年までには、この年に右近衛大将に任じられました。右近衛大将は征夷大將軍を上回る武官の官職であることから、名実ともに武家の棟梁となったのはこの年だと思います。
- Zさん：Xさんは、、という意見なのですね。
- Xさん：はい、そうです。

会話文 II

- Xさん：室町幕府の成立については、私は1336年だと考えています。
- Yさん：Xさんは、鎌倉幕府の成立について、頼朝が鎌倉に拠点を置いたことと深く関わっている、と主張していましたよね。同じように考えれば、室町幕府が成立した時期は、將軍足利義満が 時期と深く関わっている、という意見になるはずですよね。
- Xさん：いや、義満は祖父や父の政権を引き継いだ立場なので、足利尊氏の時期を重視して考えるべきだと思っています。
- Zさん：そもそも、鎌倉幕府の成立時期と室町幕府の成立時期について、無理に基準を合わせなくても良いのではないですか。尊氏が『建武式目』によって政治方針を示した1336年に幕府が成立した、というのが私の意見です。

問 1   に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—一般政務や財政を担う B—源氏に対抗することができる規模の武士団が減ぼされ  
 ② A—一般政務や財政を担う B—後鳥羽上皇方についた武士や貴族の所領を没収し  
 ③ A—御家人の統制をする B—源氏に対抗することができる規模の武士団が減ぼされ  
 ④ A—御家人の統制をする B—後鳥羽上皇方についた武士や貴族の所領を没収し

問 2  に当てはまる語句として適切なものの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ア 東北地方や九州にまで支配を及ぼしてなくても鎌倉幕府は成立していたといえる  
 イ 東北地方や九州にまで支配を及ぼしたことで鎌倉幕府は成立したといえる  
 ウ 鎌倉幕府は朝廷から認められる官位とは無関係に成立した  
 エ 鎌倉幕府は朝廷に権限を認められたことで成立した

- ① アーウ                      ② アーエ                      ③ イーウ                      ④ イーエ

問 3  に当てはまる語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 南北朝の合一を達成した  
 ② 明との貿易を始めた  
 ③ 太政大臣に就任した  
 ④ 室町に花の御所を設けた

B

問 4 下線部分『建武式目』について、次の資料から読み取ることができる内容の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 8。

資料(意識してある)

鎌倉をもとのように本拠地にするべきか、別の所にするべきかどうかの件について。

…(中略)…とりわけ鎌倉は、源頼朝が初めて武家の館を構え、承久年間に北条義時が天下を併合し、武家にとっては最も縁起の良い土地と言える。…(中略)…ただし、人々がもし鎌倉から本拠地を移すことを望むのであれば、大勢の人々の意向に従うべきだろう。

政治の道について。

…(中略)…まず武家の全盛期を見習って、善政を行うべきである。…(中略)…古い時代では醍醐天皇・村上天皇の時代の立派な政治を仰ぎ見て、新しい時代では北条義時・泰時父子の行いを模範とするべきである。

ア 政権の拠点として鎌倉が選択肢に入れられていた。

イ 鎌倉幕府の政治を否定し、新たな幕府を建てようとしていた。

① アー正 イー正

② アー正 イー誤

③ アー誤 イー正

④ アー誤 イー誤



3 次のⅠ・Ⅱを読み、後にある問1～問4に答えよ。

I

説明文1

日本と朝鮮との貿易は豊臣秀吉の朝鮮出兵以来断絶していたが、1609年に両国の国交は復活し、貿易も再開された。その際に対朝鮮貿易の特権的地位を認められたのが対馬藩であった。

18世紀はじめに政治の実権を握った新井白石は、将軍職の地位と権威を高めるため、朝鮮からの国書に従来記されていた「日本国大君殿下」という表現を「日本国王」と改めさせた。

問1 次の表は、1830年頃の対馬藩と朝鮮との貿易についてまとめたものである。説明文1と表を参考にしながら、この貿易について述べた文として適切でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 9。

表

輸 出		輸 入	
品目(量)	入手先	品目(量)	備 考
銅 (38,789斤134匁)	大坂	木綿(35,438 <sup>ひき</sup> 疋)	藩内で銀226貫にて売却 藩内の各役所に配分 大坂で銀285貫にて売却 長崎で銀8貫500匁にて売却
<small>たんぼく</small> 丹木(注1) (10,000斤)	大坂	(うち14,643疋)	
<small>こしょう</small> 胡椒 (5,000斤)	長崎	(うち295疋)	
<small>みょうばん</small> 明礬(注2) (1,400斤)	長崎	(うち20,000疋) (うち500疋)	
		米(約9,840石) (うち2,382石) (うち7,258石)	倭館と船中で消費 藩内の家臣に支給

(『対馬からみた日朝関係』により作成)

(注1) 蘇木のこと。染料・薬剤として用いられた。

(注2) 染色・製革・医薬などに用いる結晶。

- ① 対馬藩は、長崎で入手した香辛料などを朝鮮に輸出していたと考えられる。
- ② 対馬藩は、輸入した木綿を売却して銀を獲得していたと考えられる。
- ③ 朝鮮からの輸入品は、すべて日本国内で消費されていたと考えられる。
- ④ 輸入した米は、その多くが対馬藩の家臣に支給されていたと考えられる。

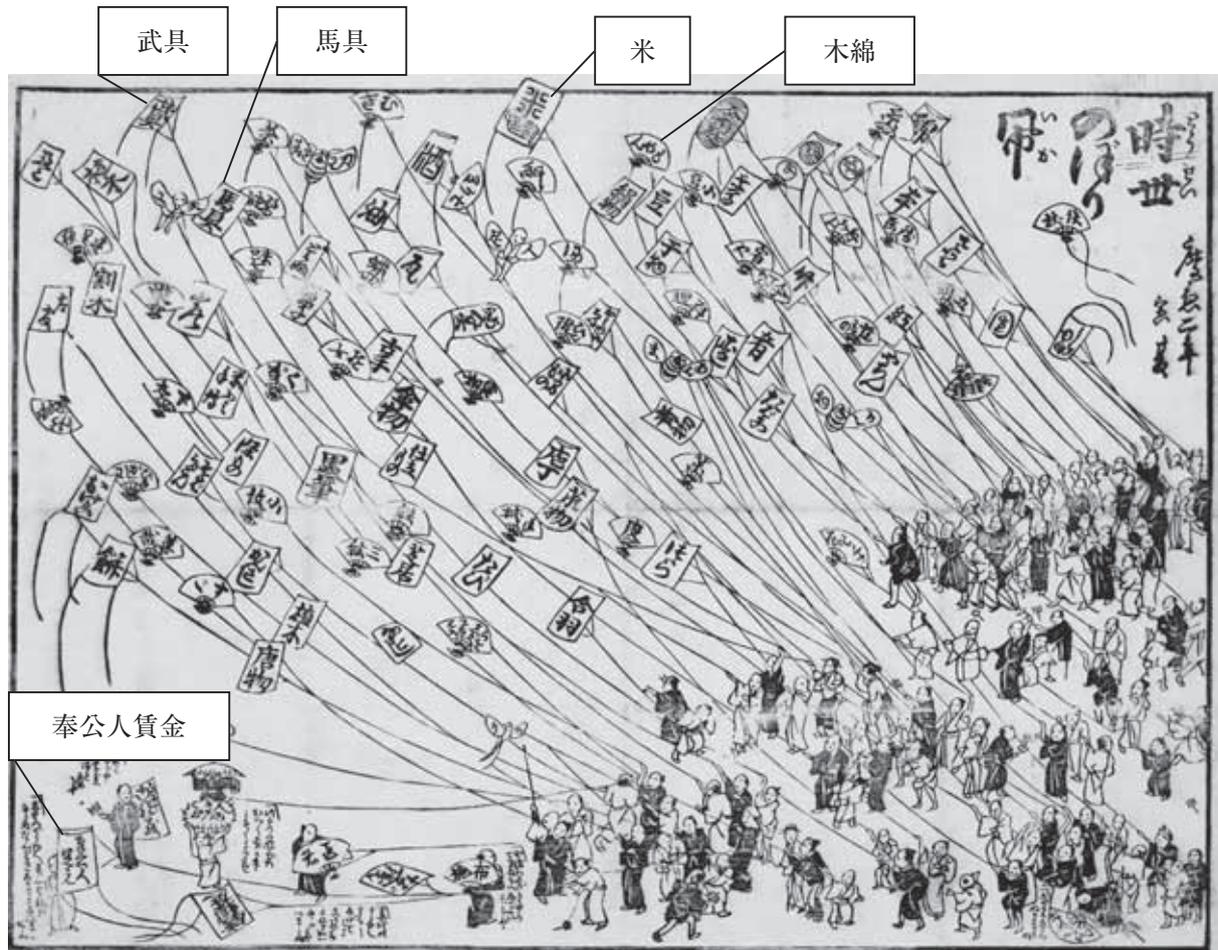
問 2 下線部分新井白石が政治を主導していた頃の幕府の政策として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 10。

- ① 一国一城令を発し、大名の居城を一つに限った。
- ② 株仲間を公認し、運上や冥加を徴収した。
- ③ 公事方御定書を制定し、法にもとづく政治を進めた。
- ④ 皇室に費用を献じ、閑院宮家を創設した。

B

Ⅱ

図



説明文 2

図は、1866年刊行の「時世のほり風」という風刺画である。風の高さは物価の変化の程度を示し、上方に描かれているものほど価格が上昇したことを、下方に描かれているものほど価格が下落したことを示している。

つまり、この図からは、 が他の商品の価格と比べて上昇したことが読み取れる。そのため庶民の生活は苦しかったと考えられる。また、武具や馬具の需要が高まっていたことも読み取れる。この需要の高まりは  の影響によると考えられる。

問 3 次の年表を参考にしながら、**A** **B** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **11**。

年 表

年	できごと
1858	日米修好通商条約締結
1860	桜田門外の変
1863	薩英戦争
1864	禁門の変 第一次長州征討
1866	四国艦隊下関砲撃事件
	改税約書調印 第二次長州征討

- ① A—生活必需品の価格      B—外国との貿易  
 ② A—生活必需品の価格      B—あいつぐ戦争  
 ③ A—奉公人賃金              B—外国との貿易  
 ④ A—奉公人賃金              B—あいつぐ戦争

問 4 幕末にはいくつかの理由で物価の高騰がおこった。その理由について述べた文の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **12**。

- ア 冷害や浅間山の大噴火を原因とする飢饉がおこったから。  
 イ 貨幣の改鑄によって、金貨の品質が引き下げられたから。

- ① ア—正      イ—正                      ② ア—正      イ—誤  
 ③ ア—誤      イ—正                      ④ ア—誤      イ—誤

4 次の文章を読み、後にある問1～問4に答えよ。

幕末の日本には、欧米から多くの外国人がやってきた。その中の一人で、幕末から明治時代にかけて、通訳として活躍したイギリス人アーネスト・サトウは、自著の中で、幕府が滅亡して明治新政府が成立する過程を細かく記述している。特にサトウが目にしたのは、外交問題に関わる幕府の態度である。アメリカが日米和親条約に基づいて **A** を領事として下田に着任させることを求めたのに対し、サトウは、「将軍は自己の立場を強固にするためついに **B** に対して条約の裁可を要請することに決めた。織田信長も豊臣秀吉も徳川家康も、自分の行動に **B** の承認が必要だとは考えなかった」と指摘している。将軍によるこの新しいやり方によって、その後アメリカとの通商条約締結についても幕府は **B** と **A** との間で交渉を進めることになり、1858年にアメリカなど5カ国と次々に条約が締結されることとなった。

問1 **A** **B** に当てはまる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **13**。

- ① A—ハリス                      B—大寺社
- ② A—ハリス                      B—朝廷
- ③ A—プチャーチン              B—大寺社
- ④ A—プチャーチン              B—朝廷

問2 下線部分明治時代にかけて、通訳として活躍したイギリス人アーネスト・サトウと同様に、明治時代に日本に滞在した外国人について述べたものとして誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **14**。

- ① フェノロサは、日本美術を評価し、東京美術学校の設立に尽力した。
- ② ロエスレルは、大日本帝国憲法の起草について助言した。
- ③ コンドルは、社交の場となった鹿鳴館を設計した。
- ④ シャウプは、日本の税制改革の方針について勧告した。



5 次の写真1・2に関する説明文を読み、後にある問1～問2に答えよ。

写真1

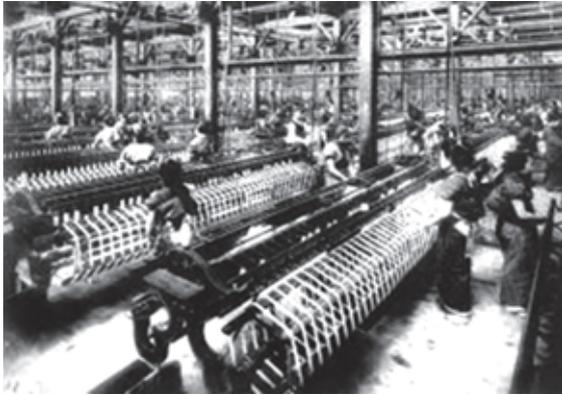


写真2



説明文

写真1は綿糸の大量生産をめざした大阪府の紡績工場の内部を、写真2は「外貨獲得の優等生」と呼ばれた生糸(a)の主要な生産地である  県の製糸工場内部を撮影したものである。写真1と写真2を比較すると、当時の紡績業、製糸業では、ともに  という共通点があったことがわかる。

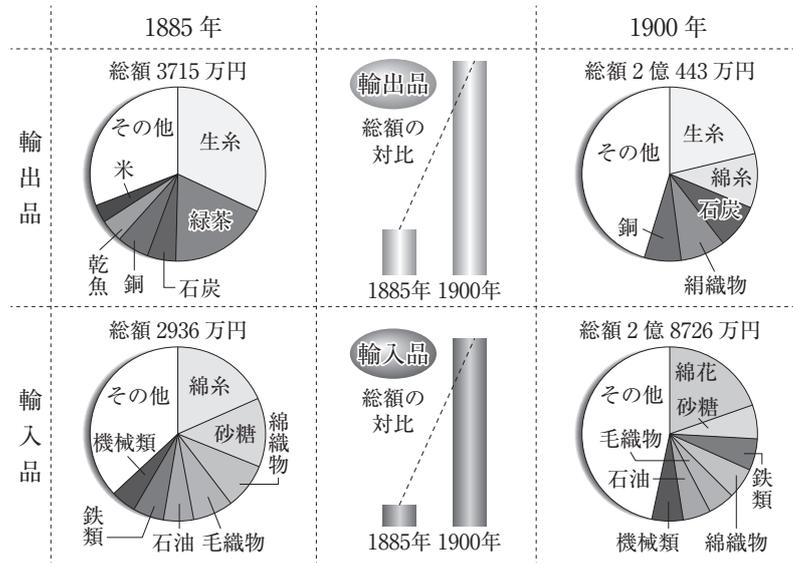
問1   に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—沖 縄      B—労働者には安全帽やマスクが支給されていた
- ② A—沖 縄      B—女性の労働力に支えられていた
- ③ A—長 野      B—労働者には安全帽やマスクが支給されていた
- ④ A—長 野      B—女性の労働力に支えられていた

問 2 下線部分<sup>(a)</sup>生糸が「外貨獲得の優等生」と呼ばれた理由を述べた文の正誤の組合せとして適切なものを、次のグラフを参考にして、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 18。

グラフ



ア 生糸は、日本における産業革命が本格化する以前から、最大の輸出品目であったから。

イ 生糸は、原料を輸入に頼る必要がなかったから。

- |   |     |     |   |     |     |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ① | ア—正 | イ—正 | ② | ア—正 | イ—誤 |
| ③ | ア—誤 | イ—正 | ④ | ア—誤 | イ—誤 |

B

6 次の文を読み、後にある問1～問2に答えよ。

第一次世界大戦に参戦した日本は、山東半島の青島や南洋諸島を占領した。また、二十一カ条の要求を示し、**A** など中国権益の拡大をめざしたが、これは中国だけではなく欧米諸国の反発をかった。

第一次世界大戦後、1920年代の日本は、諸外国との対立を避け、協調外交を展開したが、国内にはこれに反発する声もあった。1926年に**B**のひきいる中国国民党が北伐を開始すると、日中の対立は深まっていった。

問1 **A** **B** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **19**。

- |                    |       |
|--------------------|-------|
| ① A—旅順・大連の租借権を延長する | B—蒋介石 |
| ② A—旅順・大連の租借権を延長する | B—袁世凱 |
| ③ A—満州国を承認する       | B—蒋介石 |
| ④ A—満州国を承認する       | B—袁世凱 |

問2 下線部分 1920年代の日本について述べた文の正誤の組合せとして適切なものを、下の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **20**。

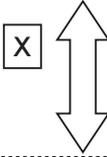
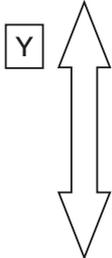
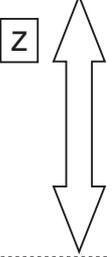
- ア アジア市場への綿製品の輸出拡大を原因の一つとする、好況が続いた。  
イ アメリカやイギリスと軍艦の保有比率を定める条約を調印し、軍縮を行った。

- |       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| ① ア—正 | イ—正 | ② ア—正 | イ—誤 |
| ③ ア—誤 | イ—正 | ④ ア—誤 | イ—誤 |



7 次の年表は、鳩山一郎についてまとめたものである。これを読み、後にある問1～問4に答えよ。

年 表

	鳩山一郎についてのできごと	これまでの学習で学んだこと
1883年	東京に生まれる。	
1931年	犬養内閣の文部大臣に就任する。	 
1933年	滝川事件に関与する。	
1934年	文部大臣を辞任する。	
1936年		二・二六事件がおきる。
1941年		太平洋戦争が始まる。
1942年	翼賛選挙に非推薦で当選する。	
1943年	内閣を批判し、政界から離れる。	
1945年		ポツダム宣言を受諾する。
〃	終戦後、日本自由党総裁に就任する。	
1946年		
〃	公職追放となる。	
1950年		朝鮮戦争が始まる。
1952年	政界に復帰する。	
1954年	内閣総理大臣に就任する。	
1955年	自由民主党総裁に就任する。	保守合同が行われる。
1956年	<u>日ソ共同宣言</u> に調印する。	
〃	内閣総理大臣を辞任する。	
1959年	没する。	

問 1 年表中 **X** の時期におけるできごとについて、次の新聞記事の見出し A・B (表記については一部書き改めてある) について説明した文の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **21**。

A

**未曾有の帝都大不穩事件**  
 狙撃されて重傷の  
 犬養総理大臣ついに逝去  
 (略)

B

総会、勧告書を採択し  
 わが代表堂々退場す  
 四十二対一票、棄権一  
 (略)

- ア 見出しAのできごとをきっかけに、軍部大臣現役武官制が復活した。
- イ 見出しAのできごとをきっかけに、政党内閣は崩壊し、太平洋戦争後まで復活しなかった。
- ウ 見出しBのできごとの後に、日本は国際連盟からの脱退を通告した。
- エ 見出しBのできごとの後に、満州事変が始まった。

- ① アーウ      ② アーエ      ③ イーウ      ④ イーエ

問 2 次の表は年表中 **Y** の時期における日本の財政について示したものである。この表から読み取れることと、この時期の日本の経済について説明した文の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **22**。

表

単位：億円

	1931年	1932年	1933年	1934年	1935年	1936年
一般会計歳出	14.77	19.50	22.55	21.63	22.06	22.82
うち軍事費	4.55	6.86	8.73	9.42	10.33	10.78
時局匡救事業費		2.64	3.66	2.35		
国債発行額	1.91	7.72	8.40	8.30	7.61	6.85

表から読み取れること

- ア 表中の期間を通して、軍事費が増加し続けている。
- イ 表中の期間を通して、一般会計歳出、国債発行額がともに減少し続けている。

日本の経済

- ウ 緊縮的な財政政策を行った結果、世界的な不況の中で引き続き停滞した。
- エ 積極的な財政政策を行った結果、世界的な不況から脱出することができた。

- ① アーウ                      ② アーエ                      ③ イーウ                      ④ イーエ

問 3 年表中 **Z** の時期におけるできごとについて述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **23**。

- ① 日米相互協力および安全保障条約(日米新安全保障条約)が結ばれた。
- ② 金融緊急措置令が出された。
- ③ 極東国際軍事裁判(東京裁判)が始まった。
- ④ 財閥解体が行われた。

問 4 下線部分日ソ共同宣言に関連して、次の資料から読み取ることができる鳩山一郎の考えとして適切でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 24。

## 資料

私が日ソ国交正常化の必要性を強く主張する第一の理由は、平和に対するあくことない追求であります。…(中略)…

第二の理由は、日本の国際的地位の向上と、自主独立の完成であります。…(中略)…国連加盟を実現して国際社会における日本の地位と発言権を強固にし、独立国家としていずれの国に対しても対等の立場を保持するためにも、この際まず日ソの復交(注1)が必要であると考えます。…(中略)…戦後十幾年かを経て、今なお異境(注2)に抑留されている数多くの人達とその家族の心情を察する時、断腸の思いであります。これがソ連との復交に私の心をゆり動かした第三の理由であります。…(中略)…

もちろん、わが国固有の領土に対しては、その主張を断じて譲るものではありません。私たち政治の責任者にとって、領土に対する愛着は、国民の生命と同等、何物にも代え難いものであります。

(鳩山一郎『鳩山一郎回顧録』)

(注1) 国交を回復すること。

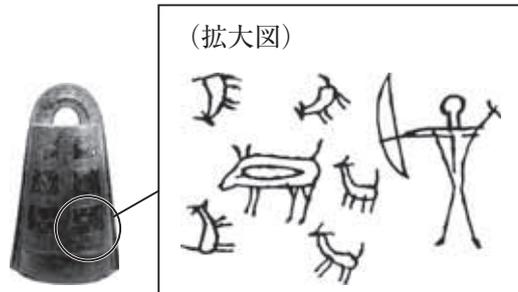
(注2) 異なる国。この場合はシベリアを指す。

- ① 日ソの関係を正常に回復させることが、平和を追求する上で大きな役割を果たす。
- ② 国連加盟を実現するために、これに反対しているソ連との復交が必要である。
- ③ ソ連にまだ抑留されている人たちの一刻も早い帰還を実現させなければならない。
- ④ 国後島や択捉島などの北方領土の返還については、ソ連に主張しない。

8 次のⅠ～Ⅲは、「日本人と犬の歴史」と題した太郎さんのレポートの一部である。これを読み、後にある問1～問4に答えよ。

Ⅰ

図1



(拡大図)

図2



図1は、ある遺跡から出土した青銅器であり、イノシシとそれを取り囲む犬、弓矢を持った人物が描かれている。このことから、**A** 時代には犬を使った狩猟が行われていたことがわかる。

図2には弓矢を持った武士が犬を追いかけるようすが描かれている。武士たちは**B** を目的としてこのような行為をしたと考えられている。

Ⅱ

ヨーロッパ人との貿易が始まると洋犬が多く流入するようになった。平戸に来航したイギリスのある司令官は、本国へ向けて次のような手紙を書いている。

手紙(意識してある)

(松浦候(注1)への贈物は)立派なマスチーフ(注2)一頭、ウォーター＝スパニール(注2)一頭、グレイハウンド(注2)一頭がいいだろう。

(注1) 平戸の領主。 (注2) すべて犬の種類。

Ⅲ

犬は日本人との関わりの中で時に社会情勢の影響を受け、時に国際親善の面で大きな役割を果たしてきた。(a) 1937年に初来日したアメリカの福祉活動家であるヘレン・ケラーは秋田犬を贈られ、(b) 1948年の再来日の際に感謝の意を述べている。

問 1   に当てはまる語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

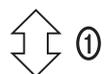
- ① A—旧石器 B—狩猟犬の育成  
 ② A—旧石器 B—武芸の訓練  
 ③ A—弥生 B—狩猟犬の育成  
 ④ A—弥生 B—武芸の訓練

B

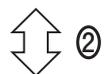
問 2 IIの手紙が書かれた時期として正しいものを，次の年表中の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

## 年 表

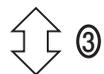
フランシスコ＝ザビエルが，キリスト教を日本に伝える。



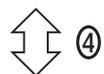
豊臣秀吉が，バテレン追放令を出す。



オランダ商館が長崎の出島に移される。



漢訳洋書の輸入制限が緩和される。



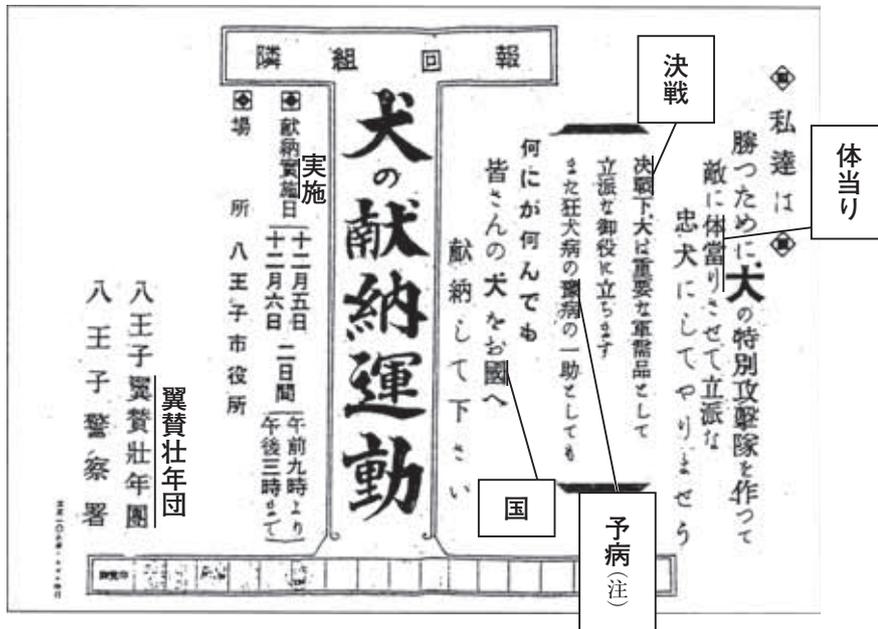
杉田玄白らが西洋医学の解剖書を訳述する。

問 3 下線部分<sup>(a)</sup>犬は日本人との関わりの中で時に社会情勢の影響を受けについて、次に示す資料 1・2 について考察した文ア・イの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 27。

資料 1 東北地方に関する記述(意識してある)

最近、外来種の犬の繁殖がいたるところで行われていると聞く。しかし和犬の繁殖は行われていない。…(中略)…王政復古以来、意図的に和犬を殺しているために往來で見ることがなくなっている。(『両羽博物図譜』)

資料 2



(注) 予防のこと。

ア 明治政府は「富国強兵」「文明開化」などのスローガンを掲げ、西洋文明の移植による急激な近代化を進めた。その中で資料 1 のように、外来種の犬よりも和犬を重んじる地域もあった。

イ 太平洋戦争末期には戦局が悪化する中で、国力の大部分が戦争へとつき込まれた。資料 2 が出された時期の日本では、物資が極端に不足していたと考えられる。

- |   |     |     |   |     |     |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ① | ア—正 | イ—正 | ② | ア—正 | イ—誤 |
| ③ | ア—誤 | イ—正 | ④ | ア—誤 | イ—誤 |

問 4 下線部分<sup>(b)</sup>ヘレン・ケラーの、Ⅲにある2度の来日の間におこったできごとについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 28。

- ① 変動為替相場制がとり入れられた。
- ② 天皇が、国民および国民統合の象徴として位置づけられた。
- ③ 警察予備隊が、保安隊に改組された。
- ④ 義務教育期間が、4年から6年に延長された。

B

